

■会議録

会 議	令和6年度 第1回 社会教育委員会議
開催日時	令和6年8月27日(火) 14時00から15時50分まで
開催場所	市民活動センター 会議室3
出席者	<p>山陽小野田市社会教育委員11名          間恵満貴委員、香川真澄委員、矢野憲文委員、榎崎八由美委員、富永恵美子委員、長谷川義明委員、大本章男委員、平中政明委員、宮崎光巨委員、野村誠委員、吉本光良委員</p> <p>事務局8名          藤山教育部長、山本社会教育課長、歴史民俗資料館若山館長、中央図書館山本館長、安藤課長補佐、石田係長、正木係長、加藤係長</p>
会議次第 及び結果	<p>1 教育長挨拶          2 委員長挨拶          3 委員自己紹介          4 議題</p> <p>(1) 社会教育委員会議について          ・教育基本法、社会教育法を用い社会教育や社会教育委員の職務について説明。          ・昨年、一昨年 of 社会教育委員会議についての振り返り説明。  <input type="checkbox"/>承認</p> <p>(2) 教育委員会組織について          ・社会教育関連職員（地域交流センター長含む）の異動について説明。  <input type="checkbox"/>承認</p> <p>(3) 社会教育関連事業について          ア 令和6年度社会教育推進の指針          イ 令和6年度社会教育予算関係          ウ 令和5年度社会教育施設利用状況          それぞれ、資料に沿って説明した。主な説明事項は以下のとおり。          ・地域交流センター11施設分報償費          ・図書館臨時的経費          （子ども読書活動推進計画推進事業、電子書籍購入事業、照明器具改修事業）          ・歴史民俗資料館臨時的経費（企画展）  <input type="checkbox"/>承認</p> <p>(4) 社会教育主事講習について          ・令和6年度の講習受講内容について説明を行った。特に、社会教育を必要とする          環境の変化に伴い社会教育士の新設について説明した。          ・現在の本市における社会教育主事の有資格者数、今後の講習受講予定について説明した。  <input type="checkbox"/>承認</p> <p>(5) 地域交流センターの主催講座          ・センター化後、各地域での地域課題解決に向けた協議が進んでいること、課題に対応する新たな主催講座が始まっていることを受け、これまでの各地域交流センターに分配されていた主催講座の講師謝礼金の分配方法を、令和7年度から変更することについて説明を行った。変更点は以下のとおり。          ① 前年度予算を基準としたセンター長へのヒアリングによる分配方式から、全センターから次年度以降の事業計画書を提出しても</p>

らい、並列に評価を行う方法に変更

- ② 金額は25万+人口割を基本額とし、事業計画書の内容により加算
- ③ 評価は、地域交流センターが「ひとづくり」「地域づくり」を進めるための生涯学習を行うための施設となっているか、「学びと活動の好循環」から「ひとづくり・つながりづくり・地域づくり」が進むような取り組みがされているかを判断基準とする。  
※センター長の了解が得られているなら問題なしとの意見あり。

→承認

#### 5 市民活動センターの活動について

- ・青木センター長より、活動センターの事業について説明あり。

#### 6 その他

- (1) 第46回中国・四国地区社会教育研究大会徳島大会  
11月28日(木)～29日(金)
- (2) 山口県社会教育委員連絡協議会地区別研修会(西部地区→宇部市)  
10, 11月予定
- (3) 第47回中国・四国地区社会教育研究大会山口大会  
令和7年11月20～21日(予定)
- (4) 次回の会議について  
11月以降に開催予定

#### 7 社会教育課長あいさつ